学校番号	３１６

令和５年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	時事英語	2	第３学年	教材なし

1　担当者からのメッセージ

Current topics is an academic debate, research, and discussion-based course that will provide students with an opportunity to explore broad and ever-changing arrays of social concerns and issues.
As a student, you will be expected to do research and presentations on various topics.
Also, thorough research both the positive and negative sides of the issue, students will have to consider a variety of opinions and perspectives on controversial and complex topics. Ultimately, students will have to choose and defend their opinions.

- For students to research academic global issues, and discuss the issues through essay writing, presentation, and oral debates.
- Students will be able to acquire analytical writing and critical speaking skills.
- Students will be able to promote global awareness through research and presentations.

2　学習の到達目標（CAN-DO リストの当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「時事英語」(Current Topics)　（２単位）
主な教材：上記科目の内容に関連した教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
◎発表 ディベート等で、賛成または反対の理由をあげて、事前に用意されたプレゼンテーションを聴衆の前で行うことができ、質問にもある程度に対応ができる。 ◎やりとり 身近なトピック（学校、趣味、将来の希望）について、簡単な英語を使って意見を表明し、情報を交換することができる。	時事英語 ・小テスト ・ﾐﾆﾃﾞｨﾍﾞｰﾄ ・ﾄﾋﾟｯｸに関するﾌﾟﾚｾﾞﾝをする 英語表現 ・ﾍﾟｱﾜｰｸ ・ﾙｰﾌﾞﾘｯｸ 英語理解 ・意見交換の観察 ・発表の評価	物語の順序に従って、旅行記や自分史、身近なエピソードなどの物語文を複数のパラグラフで書くことができる。	時事英語 ・小テスト ・PC で作成したレポートを提出する。 英語表現 ・ﾜｰｸｼｰﾄ ・小テスト ・定期考査 英語理解 ・定期考査 ・小テスト ・レポート課題	自然な速さで標準的な英語で話されていれば、外国の行事や習慣などを理解することができる。	時事英語 ディベートに対する反駁や質疑応答の様子を観察する 英語表現 ・ﾍﾟｱﾜｰｸ ・ﾘｽﾆﾝｸﾞﾃｽﾄ 英語理解 ・確認テスト ・小テスト	現代の問題など一般的関心の高いトピックを扱った文章を、時に辞書を使って相違点を理解しながら読むことができる。	時事英語 ・文献要約の発表の様子から内容が正しく読めているかを評価。 英語表現 ・小テスト ・ﾍﾟｱﾜｰｸ ・定期考査 英語理解 ・定期考査 ・小テスト ・ﾜｰｸｼｰﾄﾞ

3　学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	英語表現の能力	英語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 配当時間	題材内容	単元の目標	主な学習活動	単元の評価規準	評価方法
LESSON 1 (5 時間)	①ニュース素材(CNN など)を使った演習 ②ディベートの基本事項 ③模擬ディベート 1	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・模擬ディベートをする	・模擬ディベートを体験する。	ディベートの形式に従って討論がすすめられるか。	模擬ディベートでの発言や論理性を評価。
		「英語表現の能力」			
		・模擬ディベートで使われる語句を学ぶ。	・テキストを用いてディベートの流れや用語を学ぶ。	適切な表現でディベートの流れに沿った発言ができるか	ディベートの進行を観察する。
		「英語理解の能力」			
		・ニュースで使われる語句を学習する。	・CNN などのニュース素材から単語・熟語・表現を学ぶ。	CNN ニュースの内容が聞き取れるか。	単語・熟語の小テスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ディベートの基本的な枠組みを学ぶ。	・ディベートに出てくる語句や手順を学ぶ。	ディベートの手順を理解できているか。	ディベートの進行を観察する。
LESSON 2 (5 時間)	①ニュース素材(CNN など)を使った演習 ②ディベートの準備 ③模擬ディベート 2	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・模擬ディベートをする。	・グループに分かれて模擬ディベートをする。	詳細なディベートの手順を理解できているか。	模擬ディベートでの発言や論理性を評価。
		「英語表現の能力」			
		・さらにディベート進行について詳細な方法を学ぶ。 ・意見や理由づけの種類を学ぶ。	・意見の述べ方と理由の種類を演習を通じて学ぶ。	適切な語句を使って意見を述べたり様々な種類の理由づけができているか。	意見や理由の種類について確認テスト。
		「英語理解の能力」			
		・ニュースで使われる語句を学習する。	・CNN などのニュース素材から、単語・熟語・表現を学ぶ。	ニュース素材が理解できているか。	単語・熟語の小テスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ニュースを通じて、海外の事情や文化の違いを学ぶ。	・具体的なニュースを視聴する。	日本とは違う文化についての質問に答えられるか。	口頭質問による。
LESSON 3 (5 時間)	①ニュース素材(CNN など)を使った演習 ②第 1 回正式ディベートの準備 ③論題例 Animal factory farm should be eliminated.	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ディベートのリハーサルをする。	・グループに分かれてリハーサルをする。	しっかりとした発音と真摯な態度でディベートに臨んでいるか。	ディベート中に観察する。
		「英語表現の能力」			
		・ディベートの資料作成の方法を学ぶ。 ・ワードを使った飼料作成をする。	・ネットを利用しながらトピックについてリサーチし資料にまとめる。 ・英文のタイプのフォーマットを学ぶ。	PC を適切に使用し、見やすい資料が作成できているか。論理的な一貫性を保って資料作成できているか。	PC 打ちした資料を提出し、文法や構文の正確性を点検。 サインポストとサポートの一貫性を評価。
		「英語理解の能力」			
		・ニュースで使われる語句を学習する。	・CNN などのニュース素材から、単語・熟語・表現を学ぶ。	ニュース素材を理解できているか。	単語・熟語の小テスト

		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ニュースを通じて、海外の事情や文化の違いを学ぶ。	・具体的なニュースを視聴する。	日本とは違う文化についての質問に答えられるか。	口頭質問による。
LESSON 4 (6 時間)	①ニュース素材(CNN など)を使った演習 ②第 1 回正式ディベート ③論題例 Animal factory farm should be eliminated.	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・正式ディベートをする。	・グループに分かれて、正式ディベートをする。	しっかりとした発音と真摯な態度でディベートに臨んでいるか。	ディベート中に観察する。
		「英語表現の能力」			
		・ディベートの資料作成をする。	・ネットを利用しながら、トピックについてリサーチし資料にまとめる。 ・グループに分かれてメインスピーチの練習をする。	適切な語句を適宜使用しながら、自分のチームに有利な発表ができるか。	第 1 回ディベートでのメインスピーチの内容、各サインポストとサポートの一貫性を評価。
		「英語理解の能力」			
		・ニュースで使われる語句を学習する。	・CNN などのニュース素材から、単語・熟語・表現を学ぶ。	ニュース素材を理解できているか。	単語・熟語の小テスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ニュースを通じて、海外の事情や文化の違いを学ぶ。	・具体的なニュースを視聴する。	日本とは違う文化についての質問に答えられるか。	口頭質問による。
LESSON 5 (6 時間)	①ニュース素材(CNN など)を使った演習 ②第 2 回ディベートの準備 論題例 Nuclear power should be abolished.	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ここでは設定しない	・グループに分かれてリハーサルをする。	グループでしっかり話し合いができているか。	机間巡視などで観察する。
		「英語表現の能力」			
		・反駁の方法を学ぶ。 ・ディベートの資料作成をする。	・ネットを利用しながら、トピックについてリサーチし資料にまとめる。	反駁の時に使う語句、表現を学んだか。	PC 打ちした資料を提出し、点検。 ｻｲﾝﾎﾟｽﾄとｻﾎﾟｰﾄの一貫性を評価
		「英語理解の能力」			
		・ニュースで使われる語句を学習する。	・CNN などのニュース素材から、単語・熟語・表現を学ぶ。	ニュース素材を理解できているか。	単語・熟語の小テスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ニュースを通じて、海外の事情や文化の違いを学ぶ。	・具体的なニュースを視聴する。	日本とは違う文化についての質問に答えられるか。	口頭質問による。
LESSON 6 (7 時間)	①ニュース素材(CNN など)を使った演習 ②ディベートの準備 ③第 2 回ディベート 論題例 Nuclear power should be abolished.	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・正式ディベートをする。	・グループに分かれて、正式ディベートをする。	しっかりとした発音と真摯な態度でディベートに臨んでい	ディベート中に観察する。
		「英語表現の能力」			
		・相手のサポートの矛盾のつき方を学ぶ。 ・実際のディベートをする。	・ネットを利用しながら、トピックにいてリサーチし資料にまとめる。 ・グループに分かれてメインスピーチ練習をする	相手チームの矛盾をうまく、指摘できるか。	・第3回ディベートでのメインスピーチの内容、各サインポストとサポートの一貫性などを評価。
		「英語理解の能力」			
		・ニュースで使われる語句を学習する。	・CNNN などのニュース素材から 単語・熟語・表現を学ぶ。	ニュース素材を理解できているか。	単語・熟語の 小テスト

		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ニュースを通じて、海外の事情や文化の違いを学ぶ。	・具体的なニュースを視聴する。	日本とは違う文化についての質問に答えられるか。	・口頭質問による。
LESSON 7 (7 時間)	①ニュース素材(CNN など)を使った演習 ②第 3 回ディベート 論題例 A large company is better to work than a small company.	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・実際のディベートを行う。	・グループに分かれてディベートをする。	グループでしっかり話し合いができているか。	・活動中観察。 ・各自のプレゼンテーションがきちんとできているかを評価。
		「英語表現の能力」			
		・相手の反駁に応答する方法を学ぶ。 ・論題に関する資料を各自でまとめてサマリーを報告する。	・ネットを利用しながら、トピックについてリサーチし資料にまとめる。	反駁がきちんとできているか。 論題に関するレポートがきちんとまとめられているか。	・第3回ディベートでのメインスピーチの内容、各サインポストとサポートの一貫性などを評価。
		「英語理解の能力」			
		・ニュースで使われる語句を学習する	・CNN などのニュース素材から、単語・熟語・表現を学ぶ。	ニュース素材を理解できているか。	・単語・熟語の小テスト。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ニュースを通じて、海外の事情や文化の違いを学ぶ。	・具体的なニュースを視聴する。	日本とは違う文化についての質問に答えられるか。	・口頭質問による。
LESSON 8 (6 時間)	①ニュース素材(CNN など)を使った演習 ②最終ディベートの準備と実践 論題例 Death Penalty should be abolished.	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ディベートの最終回を実践する。	・グループに分かれてリハーサルをしたのち、実践する。	ディベートの形式にのっとって、相手の主張を理解し、適切に反駁できるか。	・活動中に観察する。 ・各自のプレゼンテーションがきちんとできているかを評価。
		「英語表現の能力」			
		・ディベートの資料作成をする。	・ネットを利用しながら、トピックについてリサーチし資料にまとめる。	主張に沿った、資料をそろえるだけでなく、説得力のある順序で提示できるか。	・PC 打ちした資料を提出し、点検。 ・最終ディベートでのメインスピーチの内容、各サインポストとサポートの一貫性などを評価。
		「英語理解の能力」			
		・ニュースで使われる語句を学習する。	・CNN などのニュース素材から、単語・熟語・表現を学ぶ。	ニュース素材を理解できているか。	・単語・熟語の小テスト。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ニュースを通じて、海外の事情や文化の違いを学ぶ。	・具体的なニュースを視聴する。	日本とは違う文化についての質問に答えられるか。	・口頭質問による。